

SSH 韓国海外研修（校内名称：韓国スタディーツアー）

1日目 7月31日（月）

6時51分岡山駅発博多行きの新幹線で、一路博多へ向かいました。その後、11時05分福岡国際空港発金海空港行きの飛行機で韓国へ到着しました。

韓国到着後、入国審査などを終えて夕方ホテルにチェックインしました。その日は、翌日の交流会に備えてポスター発表の練習などをホテルで行いました。

2日目 8月1日（火）

2日目は、慶南科学高校での交流行事や課題研究についてのポスター発表を行い、生徒は慶南科学高校の寮にホームステイしました。



英語でのポスター発表や質疑応答は難しかったが、積極的に質問したり質問に答えたりすることができ、とても良い経験になったと思う。

3日目 8月2日（水）

3日目は、慶南科学高校を出発し、まずは昌原大学に向かいました。昌原大学では研究室の見学などを行いました。



最先端の実験装置を英語で説明してもらい、国際的に活躍する科学者の疑似体験ができた。

午後は、金海盆城高校に向かい、こちらの高校でも交流行事や課題研究の発表会を行いました。



慶南科学高校でのポスター発表や交流を通して学んだことを活かし、積極的に交流できて英語力の向上に繋がったと思う。

4日目 8月3日（木）

最終日の4日目は、釜山水族館を見学しました。



生物の特徴をより良く見せるための展示が工夫されていた。

SSH マレーシア海外研修（校内名称：マレーシアスタディーツアー）

1日目 7月31日（月）

6時41分岡山駅発の新幹線で、一路大阪へ向かいました。関西空港でクアラルンプール空港行きの飛行機に搭乗し、マレーシアへ向かいました。



2日目 8月1日（火）

午前は、SM Sains Alam Shah 高校で交流行事や科学実験の合同授業を行いました。



現地で最初の体験プログラムということで、とても緊張していた。しかし、予想以上に温かく迎えてくれたので、積極的に交流できた。

午後は、マレーシア森林研究所・ゴム研究所を見学しました。



実際に熱帯雨林に足を踏み入れ、日本では見られないような現地ならではの動植物を観察し、説明を受けた。

3日目 8月2日（水）

午前は、スリアマン高校で交流事業や研究発表を行いました。



スリアマン高校の生徒から積極的に話しかけてくれた。その中で、言いたいことを十分に伝えるためには、身振り、手振りがとても大事なことがわかった。

午後は、タマンワクサン農業公園を見学しました。



パイナップルやバナナ、カカオといった日本でも頻繁に見るものから、初めて目にするような果物が多くあった。さらに、ゴムの生産工程の説明もあった。

4日目 8月3日（木）

最終日は、国立博物館とペトロサイエンスを見学しました。



観光名所でもあるツインタワーに、ショッピングセンターがあることに驚いた。体験型のアトラクションがたくさんある科学館で楽しみながら科学に触れることができた。

全ての日程を終え、22時20分クアラルンプール空港発の飛行機に搭乗して帰国しました。